

くまもと県民交流館パレア 情報ライブラリーだより

Vol.163 2024年10月・11月

《おすすめ新着図書のご紹介》

【男女共同参画関連本の図書分類】

- = 女性論とその周辺 ● = 生き方・仕事 ● = 家族・人間関係 ● = 社会・経済・福祉
● = 性・こころ・からだ ● = 子ども・教育

『マンガで読む ジェンダー入門』

【367.2/バ】●

メグ・ジョン・パーカー(文)
ジュールズ・シール(絵)

そもそもジェンダーとは何なのか。トランスジェンダーやノンバイナリーとはどういう意味か。映画や文学の名シーンをイラストで紹介するなど、身近な話題でジェンダーについて学べる、最適の入門書。

『働きママン まさかの更年期編』

【726.1/オ】●

おぐら なおみ(著)

ほぼワンオペだった子育てもひと段落して、さあ仕事に趣味に集中！と思いきや、謎の多汗と気分の浮き沈み。これは…とうとう始まったか、更年期！子育てしながら仕事する！『働きママン』シリーズ読んだら元気出ます！！

『シヨローの女』

【914.6/イ】●

伊藤 比呂美(著)

海外から拠点を移し、熊本の自宅から早稲田へ通勤、学生たちと向き合う日々は多忙を極める。加齢の実状、ハマるあれこれ、初めて得た自由と一人の寂しさ。“あたしの今”が熱い共感を集める実体感エッセイ。

『家族のかたち』

【913.6/モ】●

森 浩美(著)

家族とは自然に「ある」ものではなく、「なる」ものではないか。一貫して「家族」のあり方を描いてきた著者の作品から選び抜かれた7編を収録。ときに切なく、ときにあたたかく。多くの読者の涙を誘ったベスト版。

『データが導く「失われた時代」からの脱出』

【367.2/ナ】●

長野 智子(著)

停滞が続く日本の中で今、大きな変化の兆しが見られはじめている。数々のデータや企業、政治、メディアへの取材からわかった、日本に眠る大きな可能性とは？

『正々堂々』

【188.6/ニ】●

西村 宏堂(著)

「自分の人生は自分で決める」
LGBTQで、僧侶で、メイクアップアーティストである著者が他人と違う自分を受け入れ、好きになり、ユニークな自分として正々堂々と生きていく方法を提案。

『胚培養士 ミズイロ』[コミック]

【726.1/オ】●

おかざき 真里(著)

顕微鏡を用い、自らの手で精子と卵子を受精させ、小さな命を導く人・胚培養士(はいばいようし)。現在 14人にひとりが体外受精で生まれている日本。不妊治療の現場で働くスペシャリストたちの、新しい医療ドラマ！

『子どもの自己免疫力を高める 子育て塾』

【498.7/サ】●

佐藤 研(著)

病原体に触れた数だけ子どもはどんどん強くなる。外遊びとバランスの良い食事で薬に頼らず感染症に負けない体をつくる。免疫力向上に必要な子育ての基礎知識。

【特集】10/27～11/9 は読書週間です！



1947年(昭和22年)、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と出版社、取次会社、書店と公共図書館が力を合わせ、さらに新聞・放送のマスコミ機関の協力のもとに、第1回「読書週間」が開催されました。翌年の第2回からは、10月27日から11月9日(文化の日をはさんで2週間)となり、国民的行事として定着しました。(公益社団法人 読書推進運動協議会 HP より引用)

《おすすめ図書のご紹介》

『奏鳴曲 北里と鷗外』 【913.6/カ】

海堂 尊(著)
明治期の日本でコレラ等と戦った北里と森鷗外。「感染症学」を通じて、国民の命を守ることに奔走した二人は、なぜ道を違えたのか。

『タラント』 【913.6/カ】

角田 光代(著)
片足の祖父、不登校の甥、大切な人を失ったみのり。絶望に慣れた毎日が、一通の手紙から動き出す。慟哭と感動の傑作長篇。

『アニマの鳥』 【913.6/イ】

石牟礼 道子(著)
三十年の歳月をかけた渾身の大河小説、天草・島原の乱。栄誉や権力に縛られず、自分の魂(アニマ)を大切に、死をかけて個人の尊厳を守った人々の受難の歴史

『正妻(上・下)』 【913.6/ハ】

林 真理子(著)
幕府と朝廷の関係が激しく揺れ動く幕末。京から江戸へ嫁いだ一人の姫がいた。夫となる男は、「最後の将軍」となる徳川慶喜であった。

読書の秋ということで、秋の夜長にゆっくりと読んでいただける長編小説を紹介します。挑戦してみてもいいですか！他にも様々なジャンルの本がありますので、お気軽にスタッフまでお声がけください。



《おすすめ絵本のご紹介》

祝★「54-59」・2冠達成！



『野球しようぜ！
大谷翔平ものがたり』
とりごえ こうじ(文)/山田 花菜(絵)
目標をもって常に挑戦を続け、夢を叶えてきた野球選手、大谷翔平。前例のない偉業を成し遂げ続ける大谷選手の幼少期から今に至るまでの軌跡をたどる絵本。 【E/T】

《閉館日・休館日のご案内》

10月 1・**8**・15・22・29日

11月 5・**12**・19・26日

情報ライブラリーの閉館日は**毎週火曜日**です。
○印は**パレア休館日**です。

くまもと県民交流館パレア 情報ライブラリー

〒860-8554 熊本市中央区手取本町8番9号 テトリアくまもとビル9階
電話・FAX 096-355-4308

開館時間 午前9時～午後7時

閉館日 パレア休館日及び毎週火曜日

パレアホームページ <http://www.parea.pref.kumamoto.jp>

